

いとしょうぼうしょ



ITO FIRE DEPT.

Information



2020.SPRING

Vol. 44

特集
pick up!

今日からできる予防救急

P4・5

目次 INDEX

表紙：管内の重要文化財『丹生都比売神社・慈尊院・旧高野口尋常高等小学校校舎』
(作 新城地区地域おこし協力隊 奥野愛麗さん)

- P 2 ごあいさつ・普通救命講習開催・救急車同乗研修実施・感謝状贈呈
- P 3 緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練・JR妙寺駅災害想定訓練・全国消防救助技術大会出場
- P 6 防火訪問を実施しました・ガソリンの取扱いについて
- P 7 令和元年消防白書・令和元年の主な行事報告・新規採用職員紹介
- P 8 防火ポスターと防火標語の入賞作品

ごあいさつ

消防長 西岡則雄

住民の皆様には、伊都消防組合の消防行政推進に格別のご理解とご協力を賜っておりますことに心から深く感謝申し上げます。

当消防組合も昭和55年10月に消防業務を開始して以来、39年が経過しました。これもひとえに皆様の温かいご支援とご協力によるものと重ねて心から深く感謝申し上げます。

さて、近年日本各地で異常気象と称される現象が頻発しております。例年では初夏から多くなる熱中症による救急搬送が、最近では春先から相次ぎ、特に屋内での発症が急増しました。また、度重なる台風の影響や短時間に降る大雨で甚大な被害が発生しています。先ずは、自身の身を守っていただき、隣近所が助け合って安全を守る共助、そして行政機関が行う公助へ引き続きをお願いいたします。全職員が、住民の皆様の安心と安全確保のため全力で務めてまいります。

救急車同乗研修を行いました

令和元年度救急医療週間に伴い、9月9日から13日の5日間、管内の救急告示病院である和歌山県立医科大学附属病院紀北分院の看護師等を招き、救急車同乗研修を実施しました。

研修では、当消防本部管内の救急出場の現状や救急隊が使用する資器材についての説明、人形を使用しての心肺蘇生法や病院前外傷救護の観察、処置の救急訓練を実施しました。

また、実放水や救助用資器材を使用しての消防訓練や、実際の救急出場に同乗し、現場での救急活動について理解を深めていただきました。



感謝状を贈呈させていただきました

東岡 正典さま



榎本 拓司さま

平成30年12月24日、かつらぎ町で発生した火災現場において、速やかな通報を行ったうえ、逃げ遅れた人の救出も実施していただき、一人の命が救われました。

高尾城自主防災会さま



平成30年10月26日、橋本市高野口町で発生した火災現場において、高尾城自主防災会の方々が初期消火を実施し、大火を防いでいただきました。

普通救命講習を受講して

中谷 美保

この度、普通救命講習Iを受けさせて頂きました。AEDの使い方、胸骨圧迫や人工呼吸の仕方を初めて体験することができました。

最初に映像を見たり、伊都消防の方の分かりやすい説明を聞き、理解し、実際に人形を使って実践練習をしました。一番印象に残ったのは、胸骨圧迫が思ったよりしんどかったことです。間隔を空けずに圧迫し続けることは、大変だということがよく分かりました。また、今までAEDを使ったことが無く、使い方が難しいというイメージを勝手に持っていたのですが、意外にそんなことはなかったです。音声で指示をしてくれるので、一度使ってみれば、誰でも使えるようになるのだと分かりました。今後、救命処置やAEDを必要とする場面に遭遇した時、今回教わった知識を生かし、救命に取り組みたいと思います。

令和元年度「緊急消防援助隊」

近畿ブロック合同訓練

令和元年10月26日・27日、三重県松阪市において、近畿ブロック合同訓練に、当消防本部から救急隊（隊員3名）が参加しました。この訓練は、野営訓練も含めた2日間の日程で行われ、直下型地震や海溝型地震を想定し、他府県救急隊と合同で、負傷者が多く発生した際に対応する訓練を実施しました。

消防庁では、平成8年度から全国を6ブロックに分け、緊急消防援助隊の消火・救助技術や指揮・連携活動能力等の向上を図るため、都道府県及び市町村の協力を得て緊急消防援助隊地域ブロック合同訓練を実施しています。

この「緊急消防援助隊」は、平成7年1月に発生した「阪神・淡路大震災」の教訓を踏まえ、平成7年6月「総務省消防庁」に創設されました。

近年出動した災害では、平成23年の「東日本大震



災」、平成28年の「熊本地震」、平成29年の「九州北部豪雨」、平成30年の「北海道胆振東部地震」、そして記憶にも新しい、令和元年8月の前線に伴う大雨など、24年間で計39件の災害に出動し、国民の期待に応えるべく活動してきました。大規模な災害や特殊な災害が発生し、被災地の消防機関だけでは対処できないとき、被災地からの要請を受け、空から陸からの応援部隊が全国から駆けつけ、地域を超えた消火・救助・救急活動を展開します。

JR妙寺駅災害想定訓練

関係5団体合同訓練を開催しました

平成31年2月19日0時30分、和歌山県警察本部・かつらぎ警察署・JR西日本和歌山支社・橋本駅・伊都消防署の5団体合同での訓練を実施しました。

JR和歌山線中飯降駅から妙寺駅の区間を走行中の普通列車が、踏切内でトラックと衝突し、多数の負傷者が発生した想定で訓練を行いました。

当消防署からは指揮隊をはじめとする4隊が出動し、他機関も含めて約60名が参加しました。

他機関との連携を密にとり、JR妙寺駅前に合同指揮本部を設置し、駅構内に緊急停車した列車から、負傷者の救出訓練を実施しました。救出後は、指揮本部付近に設置された応急救護所において、救急救命士によるトリアージ訓練を実施し、適切な医療機関への搬送を行い訓練は終了しました。

全国的にも列車事故の頻



JR妙寺駅前に設置された「合同指揮本部」の様子

度は少ないものの、発生した場合は、負傷者が多数発生する事が予想され大きな被害となります。事故が発生した場合には、今回の合同訓練での経験を活かし、関係機関が相互に協力し合い、被害を最小限に食い止めていきます。

全国救助大会出場

令和元年8月25日、岡山県の岡山市消防教育訓練センターで開催された、「第48回全国消防救助技術大会」の陸上の部に、和歌山県代表として、当消防本部の関者高弘消防士がロープブリッジ渡過に出場し入賞しました。

本大会は、「勇鬼く桃太郎のまち岡山から新たな伝説を」をテーマに、人命救助という崇高な理念の下、鍛え抜かれた消防救助技術を披露するとともに、全国の救助隊員が一堂に会し、競い、そして学ぶことを通じて、他の模範となる救助隊員を育成することを目的としています。



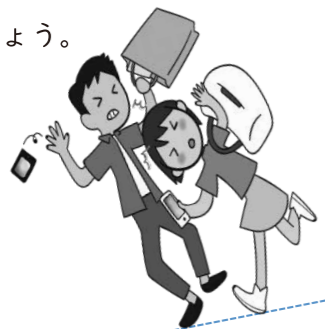
関者高弘

- 慌てず、周りをよく見て行動しましょう。
- 通路などに物を置かないようにしましょう。
- 暗いところには十分な明るさを確保しましょう。



CASE 3
ぶつかる

事故予防にはご家族などの協力も大変重要です。



歩きスマホには注意!

CASE 5
入浴



- 脱衣所・浴室の温度差には注意しましょう。
- 一言かけてからお風呂に入りましょう。家族は頻繁に声かけをしましょう。
- 飲酒後の入浴はさけましょう。
- あがる時はゆっくりと。急に立ち上がると血圧が低下します。たちくらみに注意しましょう。

CASE 6

熱中症



- 暑い環境に長時間いるのは要注意です。
- のどの渇きがなくても水分補給をしましょう。
- 室温をこまめにチェックしエアコンや扇風機等を活用しましょう。

CASE 4
やけど

- 熱湯やスープを運ぶとき段差に注意しましょう。
- 熱湯を注ぐときは安全な場所で行いましょう。
- ガスコンロなどで調理するとき、衣服への着衣着火に注意しましょう。



CASE 2
窒息



- 食材を細かく切り、飲み込みやすくし、ゆっくり噛んで食べましょう。
- お茶などの水分を取りながら食事をしましょう。
- 餅や肉・こんにゃく・刺身などは注意が必要です。

特集
pick up!

今日からできる
予防救急



ケガをしそうになって「ヒヤッとした」「ハッとした」ことはありませんか? ケガや病気の中には、少しの注意や心がけて防げるものがあります。救急車を呼ばなくてはならないようなケガや病気をしないよう、日頃から注意し、心がける意識や行動を「予防救急」といいます。事故予防への意識を高めていただくことで、ケガ等の未然防止を図り、ご自身や大切なご家族が安全で健やかな生活を送っていただきたいという願いから「予防救急」を推進します。

CASE 1
転倒・転落



- 階段などには手すりをつけましょう。
- 転倒を防ぐために整理整頓を心がけましょう。
- 階段、廊下、玄関、浴室など滑り止め対策をしましょう。
- コタツの線や電気の線に気をつけましょう。

住み慣れた家庭内も注意!



- 脚立などを使用して作業をする時は、補助者に支えてもらい十分注意しましょう。



5位 ぶつかる

机の角、テーブルの角など



- ⑤角の部分はやわらかいもので保護しておくなど、ぶつけてもいいように工夫しましょう。

4位 ひっかける

ブラインドの紐・水筒の紐など



- ④ひも付きのものは外して遊ばせるようにしましょう。

3位 たべる

たばこ・薬・電池など



- ③飲み込めそうなものは、手の届くところに置かないように注意しましょう。

子どもの周りは
キケンがいっぱい!

2位 おちる

階段・窓・ベランダなど



- ②転落防止の柵をつけたり、踏み台になるものを置かないようにしましょう。

1位 ころぶ

風呂場・段差・洗面所など



- ①少しの段差や濡れた床などで転ぶ可能性があります。目を離さないようにしましょう。

こどもの事故

こどもはこんな事故が多くおきています。

※発生事例の多い順に番号をつけています。



一人暮らしの高齢者を対象に 防火訪問を実施しました



伊都消防署では、高齢者の火災による死者数を「0」にすることを目標に、秋季全国火災予防運動に伴い、職員による一人暮らしの高齢者宅への防火訪問を実施してきました。

近年、全国規模での高齢化に伴い、当消防本部管内の高齢者数も増加傾向にあり、年々防火訪問の件数が増えてきております。

これらのことから、防火訪問の内容をより充実させるためにも、令和元年度からは、対象年齢を80歳以上に引き上げました。

また、訪問対象の市町を限定し、「かつらぎ町」と「橋本市高野口町及び九度山町」に分けて訪問し、隔年で交互に実施することになりました。



こうすることで、より充実した防火訪問が実施できると考えています。
なお、令和元年度は、かつらぎ町を対象に防火訪問を行い、橋本市高野口町及び九度山町の対象者には、防火普及啓発のハガキを送付し、火災予防を啓発しました。

防火訪問って
何をやるの？



防火訪問とは・・・

伊都消防署の職員2名で、対象者のお宅を訪問させていただき、チェック表に基づいた防火診断を実施します。

防火診断は、コンロやストーブなどの使用状況や住宅用火災警報器の設置状況などを確認させていただき、火災から一人暮らしの高齢者を守るための大切な診断です。



ガソリンの取扱いについて

令和元年7月、京都府京都市伏見区において極めて重大な人的被害を伴う爆発火災が発生しました。出火の原因はガソリンスタンドで購入したガソリンをまいて火をつけた放火でありました。

このような事案の発生を抑制するため、令和元年12月に法令の改正が行われました。この改正によりガソリンスタンドでは、ガソリンを携行缶などの容器に詰め替えて販売するときは、購入者の本人確認、使用目的及び販売記録を作成することが義務化されました。

ガソリンスタンドでは、ガソリンを携行缶で購入される方に対して

① 本人確認(運転免許証の提示など)

② 使用目的の確認

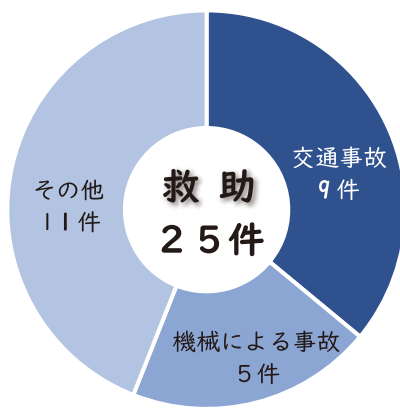
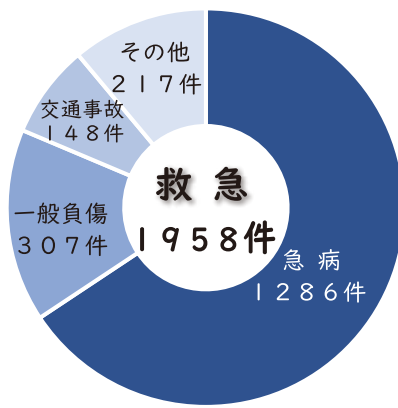
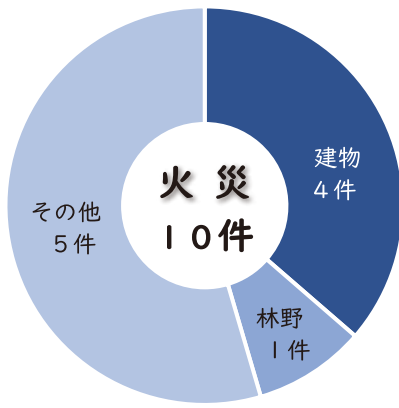
を行い、販売記録を作成しています。

未然に事件事故を防止するため、みなさまのご理解とご協力をお願いします。





伊都消防組合消防白書 — 令和元年 —



	かつらぎ町	橋本市高野口町	九度山町	管 外	合 計
火 災	8件	1件	1件	0件	10件
救 急	1025件	707件	221件	5件	1958件
救 助	15件	5件	3件	2件	25件

火災・救急・救助以外にも出動があります。

支援出動 178件

支援出動とは、心肺停止や道路が狭隘である現場へ救急車と同時に消防車や軽四輪救急車も出動することです。また、ドクターヘリ要請での地上支援などがあります。

警戒出動 16件

警戒出動とは、事故車両からの燃料漏れなど、放置しておくとも火災になるかもしれない要因の排除を行います。

ドクターヘリ要請 17件

救急現場において、重症患者が発生した場合、ドクターヘリを要請します。

病院紹介 1529件

「救急車を呼ぶほどではないが、診てもらえる病院がわからない」このような住民の皆さまのために、近くの救急病院情報を24時間電話対応しております。

新規採用職員紹介

平成31年4月に2名の職員が採用されました。

和歌山県消防学校で6か月間の教育を修了し、10月から消防士として現場活動すると共に日々消防技術の向上に努めています。



宇治田 拓馬 ・ 森本 凜

令和元年の主な行事

- 1月
 - ・伊都消防組合管理者特別点検
 - ・消防出初式
 - ・重要文化財の予防査察及び消防訓練
- 2月
 - ・JR妙寺駅災害想定訓練
- 3月
 - ・春季火災予防運動
- 6月
 - ・危険物安全週間
- 8月
 - ・全国消防救助技術大会
- 9月
 - ・救急の日及び救急医療週間（救急車同乗研修）
- 10月
 - ・緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練（三重県）
- 11月
 - ・秋季火災予防運動
 - ・独居老人宅防火訪問
 - ・幼年消防クラブ防火イベント
 - ・移動タンク路上検査
- 12月
 - ・年末火災特別警戒



令和元年度 入賞作品発表

管内の各小学校4年生を対象に防火ポスター、5年生を対象に防火標語を募集したところ、多数のご応募をいただきありがとうございます。これら応募作品を厳正に審査したところ次の方々が入賞されました。(順不同・敬称略)

防火ポスター

優秀

洪田小学校 西村 颯人
大谷小学校 森實 穂乃佳
妙寺小学校 森川 漣之・高橋 希怜
櫻本 侑己・向井 悠真



このほか優良11点、入選22点が決定されました。



防火標語

最優秀

「後で消す」その一言が火事の元
九度山小学校 正野 雄隆



優秀

防火の輪 みんなで声かけ火の用心
九度山小学校 三浦 鈴雅
火の用心 確にんしよう 最後まで
笠田小学校 北村 朱寿加
ゆびさしで確認しよう火のものを
笠田小学校 田中 孝奈

佳作

気をつけて出かけるまえは火のかくにん
応其小学校 山本 心菜
消したかなこまめに点検 火災ゼロ!
九度山小学校 海堀 大翔

火のしまつ心のゆるみしめなおす
大谷小学校 播口 大翔
もういいかい 出かける前に火のかくにん
応其小学校 宮下 結衣
火の始末 わすれる前に自分から
妙寺小学校 名倉 朱里

火のそばを はなれる時は 火を消して!
洪田小学校 林 美保

すぐできる 消したかどうか 再確認
洪田小学校 坂中 歩夢

きをつけて 目をはなしたら 火事のもと
洪田小学校 辻 陽世里

だいじょうぶ おでかけ前に 火の確認
応其小学校 山村 芽衣奈

火事になる それはあなたの チェックミス
応其小学校 古田 光希

気をつけよう 火元確認 忘れずに
大谷小学校 東山 林太郎

気をぬくな 「大丈夫」が 命取り
妙寺小学校 望月 華陽

わすれない 火のけしわすれ 気をつけろ
応其小学校 山中 和弘

目で確認 気持ちだけでは 消せてない
九度山小学校 辻本 莉子

油断なし 火の確にんを かくじつに
高野口小学校 井浦 由愛

小さな火 はなしたすきに 火事おきる
応其小学校 楠村 泰生

そのタバコ ちゃんとけしてね お父さん
高野口小学校 森下 愛心